

国の給付型奨学金制度の創設について

1. 制度概要

	本格実施 (H30～)	先行実施 (H29)
対象者	大学、短期大学、高等専門学校、専門学校 の学生	同左
人数	2万人	2,800人 〔私学・自宅外又は児童 養護施設出身者〕
要件	①住民税非課税世帯 かつ ②学業優秀	同左
給付月額	国公立・自宅 2万円 国公立・自宅外、私立・自宅 3万円 私立・自宅外 4万円	同左
選定方法	各高校長が日本学生支援機構へ推薦	・在学大学を通じて応募 (出身高校の推薦書を添付) ・日本学生支援機構で選定

2. 制度に対する指摘

指摘事項	内容
①対象者が少ない	・住民税非課税世帯の進学者約6万人 ・その3分の1しかカバーしていない
②給付金額が少ない	・授業料 国公立54万円/年、私立 86万円/年 ・このほか、生活費がかかり、現在の給付額では不足
③高等教育の無償化	・幼児教育から高等教育までの無償化を憲法に明記すべき

3. スケジュール

	日本学生支援機構	高等学校
4月	各高校へ推薦のための ガイドライン提示	推薦基準作成
5月	推薦枠提示	生徒へ募集開始 ↓ 生徒から申請 ↓ 校内選考 ↓ 機構へ推薦
7月	審査	生徒へ通知
10月	高校へ審査結果を通知	

